



平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 長大

コード番号 9624 URL <http://www.chodai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永治 泰司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長

(氏名) 藤田 清二

TEL 03-3639-3301

四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第2四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	11,330	220.1	335	—	304	—	502	—
23年9月期第2四半期	3,539	△26.4	△627	—	△598	—	△347	—

(注) 包括利益 24年9月期第2四半期 467百万円 (—%) 23年9月期第2四半期 △361百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第2四半期	55.42	—
23年9月期第2四半期	△38.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第2四半期	22,354	9,640	41.6
23年9月期	16,871	9,184	52.2

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 9,291百万円 23年9月期 8,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	122.8	△100	—	△150	—	△290	—	△32.01

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期2Q	9,416,000 株	23年9月期	9,416,000 株
② 期末自己株式数	24年9月期2Q	357,361 株	23年9月期	356,729 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期2Q	9,058,980 株	23年9月期2Q	9,059,836 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の当社グループは引き続き受注が好調でした。前第2四半期累計期間からの一年間、国内では東日本大震災だけでなく台風や豪雨・豪雪等による災害によって全国的に多くの甚大な被害が発生し、国民の間では改めて社会基盤施設の強靱化の必要性が強く認識されました。当社グループも東日本大震災の被災地域の復興関連事業に加えて、全国の地方自治体において活発化してきました防災関連事業の受注が増大しております。当社グループは社会基盤施設の強靱化に対して建設コンサルタントの役割を果たすことにより国民の安全・安心に引き続き貢献してまいります。また、海外でも大型案件受注が続き好調でした。一方で、平成23年7月にグループ会社となった基礎地盤コンサルタンツ株式会社（以下NKCと記す）との事業シナジーも現れておりますが、今後も事業シナジー効果を高めて受注の一層の増大を図ります。

損益面では、当社個別の売上高は例年の水準でありましたが経費削減効果が現れており、前第2四半期連結累計期間に比べて損益が改善しています。また、当社グループの連結ではNKCの好調な業績を反映した収益となっております。

当社グループは、グループ一丸となって高い品質の成果を目指すとともに効果的な経費節減を継続して進め、目標営業利益の達成に全力で取り組みます。

なお、当社グループの売上高は、受注の大半が官需という特性により、第2四半期以降に偏る傾向があります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ全体の業績といたしましては、受注高は102億6百万円（前年同四半期連結累計期間比145.6%増）売上高は113億30百万円（同220.1%増）となりました。

利益面では、営業利益3億35百万円（前年同四半期連結累計期間6億27百万円の営業損失）、経常利益3億4百万円（前年同四半期連結累計期間5億98百万円の経常損失）、四半期純利益5億2百万円（前年同四半期連結累計期間3億47百万円の四半期純損失）となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

[コンサルタント事業]

当社グループの主力事業でありますコンサルタント事業の当第2四半期連結累計期間の状況は、受注高100億46百万円、売上高111億89百万円となりました。

[サービスプロバイダ事業]

当第2四半期連結累計期間の受注高1億30百万円、売上高1億35百万円となりました。

[プロダクツ事業]

当第2四半期連結累計期間の受注高30百万円、売上高5百万円となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月26日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

[会計方針の変更]

・税金費用の計算方法の変更

税金費用について、前第2四半期連結会計期間までは連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しておりましたが、前期の業績見込みが損失であったことから実効税率の合理的な見積りが困難となったため、前第3四半期連結会計期間より簡便的な取扱いを含む年度決算と同様の方法に変更しております。

このため、前第2四半期累計期間と当第2四半期累計期間で税金費用の計算方法が異なっております。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

[追加情報]

・会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,939	5,189
受取手形及び完成業務未収入金	1,789	6,086
商品	217	272
未成業務支出金	3,858	2,875
繰延税金資産	232	224
その他	450	484
貸倒引当金	△15	△21
流動資産合計	9,471	15,110
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,635	1,586
土地	1,987	1,987
その他（純額）	137	113
有形固定資産合計	3,760	3,687
無形固定資産		
のれん	736	655
その他	83	86
無形固定資産合計	820	742
投資その他の資産		
投資有価証券	597	521
長期預金	100	100
繰延税金資産	967	1,047
保険積立金	532	535
その他	718	712
貸倒引当金	△97	△103
投資その他の資産合計	2,819	2,813
固定資産合計	7,400	7,243
資産合計	16,871	22,354

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	1,145	1,978
短期借入金	902	4,859
1年内返済予定の長期借入金	254	254
未払法人税等	102	118
未払費用	469	440
未成業務受入金	1,339	1,528
受注損失引当金	150	28
その他	475	544
流動負債合計	4,841	9,752
固定負債		
長期借入金	1,275	1,341
退職給付引当金	1,463	1,550
負ののれん	19	16
その他	86	52
固定負債合計	2,845	2,961
負債合計	7,686	12,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,107	3,107
資本剰余金	4,871	4,871
利益剰余金	926	1,410
自己株式	△88	△88
株主資本合計	8,816	9,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	0
為替換算調整勘定	—	△9
その他の包括利益累計額合計	△7	△9
少数株主持分	375	349
純資産合計	9,184	9,640
負債純資産合計	16,871	22,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	3,539	11,330
売上原価	2,758	8,598
売上総利益	780	2,732
販売費及び一般管理費	1,407	2,396
営業利益又は営業損失(△)	△627	335
営業外収益		
受取利息	6	2
受取配当金	1	2
保険返戻金	17	—
為替差益	—	26
雑収入	26	24
営業外収益合計	52	55
営業外費用		
支払利息	12	72
投資事業組合運用損	8	10
雑損失	2	4
営業外費用合計	23	86
経常利益又は経常損失(△)	△598	304
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4	—
減損損失	—	12
その他	1	—
特別損失合計	5	12
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△603	293
法人税等	△232	△182
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△371	475
少数株主損失(△)	△24	△26
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△347	502

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△371	475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	7
為替換算調整勘定	—	△15
その他の包括利益合計	9	△8
四半期包括利益	△361	467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△337	499
少数株主に係る四半期包括利益	△24	△32

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、つぎのとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
コンサルタント事業	10,046	154.5	10,026	62.4
サービスプロバイダ事業	130	△26.1	54	△39.4
プロダクツ事業	30	△5.0	37	59.9
合計	10,206	145.6	10,118	60.9

(注) 金額は販売価格によっており、消費税等が含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、つぎのとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	前年同四半期比 (%)
コンサルタント事業 (百万円)	11,189	230.9
サービスプロバイダ事業 (百万円)	135	△1.0
プロダクツ事業 (百万円)	5	△74.9
合計 (百万円)	11,330	220.1

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については相殺消去しております。